



# ふかや

# 市議会だより

No.25  
2012.2.1



## 12月定例会

春からの指定管理者決まるほか 2～5

市政のここが聞きたい 6～15

議会改革！ 16

採決表ほか 17

ボランティアさん紹介 18

### 八基小学校

### 青淵公園のごみ拾い

(裏表紙参照)

# 春からの指定管理者決まる

全27施設のうち4施設を公募により選定

平成23年深谷市議会第4回定例会は、11月24日から12月15日までの22日間の日程で開かれました。今議会では、指定管理者の指定や補正予算など29議案が市長から提出されました。また、市民などからの請願6件が審議されました。

## 『管理委託』とは違う『指定管理者制度』

指定管理者の指定は議会での議決事項です

**問** 条例では「事業計画書の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるもの」とあるが提案された事業計画書が公表されていないのはなぜか。

**答** 議決後公表に向けて手続きする。

**問** 選定委員会の正当性・公平性は。

**答** 委員会の構成は担当の部長2名と副市長の他、指定管理について造詣が深いシンクタンク主任研究員、情報管理を専門とする大学教授、公認会計士にそれぞれの立場で選考にあたっていただいた。公平性、平等性は担保できているものと考えている。また、提案された事業計画書はそれぞれの事業者が特定できないよう配慮をした。

**問** 選考会は公開しなかったのか。

**答** 選考公開の方針については第1回目の選考会の協議事項であり、公平性を担保する意味で非公開とした。

**問** 総務省からの通達によれば、指定管理に留意すべき点として「経費削減だけでなく本来の目的である民間のノウハウを活かし、サービスの向上、利便性の向上をはかるもの」と挙げられている。「市直営」や「管理委託」より優れている点を説明できないのか。

**答** 選考にあたっては経費削減の方策だけでなくその他サービス向上、環境への配慮等、19項目にわたる選考基準を設けた。

### 指定管理者制度とは

市が設置する「公の施設」の管理について、「管理委託制度」から民間事業者、NPO等を含む団体(個人は不可)を指定管理者として指定し、管理を包括的に委任できる制度。

## 2 深丘園

**問** 類似施設の管理実績は。

**答** 熊谷市メモリアル彩雲さいたま市大宮聖園、メモリアル利根など県内ではほかに5カ所の管理実績がある。

**問** 契約は5年間ということだが、その間に契約先が倒産したらどうなるのか。

**答** 継続して事業を行う能力やその経営規模に関して審査対象としていた。仮に契約途中の契約先変更が生じた場合は、改めて議案として提出するものである。

## 1 深谷グリーンパークパティオ

**問** 事業提案で評価された「プール管理にノウハウがある」とはどういうことか。

**答** シンコースポーツは、プールサイドの監視業務が直営であり、全国的に数多くの指定

管理を受けていて機械で水中を管理する独自のシステムを持っている。

**問** 日比谷花壇が入ることによって地元の花が売れなくなるのではないのか。

**答** 花卉販売に関しては引き続き深谷農業協同組合に委託していく。

**問** なぜ花卉振興に寄与することが期待できるのか。

**答** 市外の利用者増加に期待できるとする理由は、代表のシンコースポーツは、全国52自治体で147施設

の指定管理を受けていて、その指定管理を受けている。そのすべてでPRが可能となる。

## 3 文化会館など文化施設

**問** 選定された「ふかや文化施設管理グループ」の法人は。

**答** ①財団法人深谷施設管理公社②社団法人シルバー人材センター③NPO法人地域環境創造交流会である。

**問** 市側から事業提案ができるのか。

**答** 指定管理者と協議する。花園文化会館アドニスの市職員体制と、指定管理になった場合の市職員体制は。

**答** 現在は市直営で市職員2名と数名委託職員で行っているが、指定管理になった場合は、職員は引き上げとなる。

## 4 総合体育館など体育施設

**問** 指定管理とすることのメリットは何か。また、問題が発生したときの責任は。

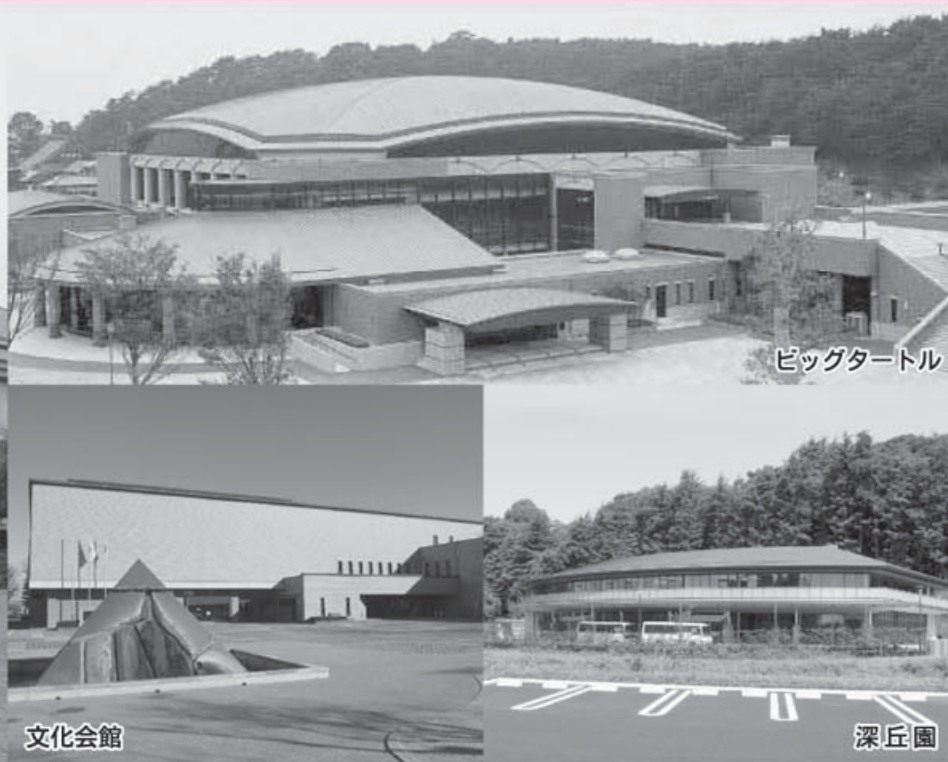
**答** サービスの向上及び経費削減のメリットがある。問題が発生したときは、市への報告を定めている。また、責任についてはその時点で協議していきたい。

**問** 指定管理とすることによる削減の額は。

**答** 1582万9千円の削減を見込んでいる。



深谷グリーンパーク



文化会館



深丘園

| 議案名<br>「指定管理者の指定について」 | 議員名 |      |      |       |     |     |      |     |      |      |      | 審議結果 |      |      |      |      |       |       |      |      |      |     |     |      |     |   |
|-----------------------|-----|------|------|-------|-----|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|-----|-----|------|-----|---|
|                       | 深谷剛 | 小森秀夫 | 柴崎重雄 | 吉田幸太郎 | 馬場茂 | 仲田稔 | 倉上由朗 | 新井清 | 松本政義 | 武井伸一 | 村川徳浩 |      | 清水健一 | 石川克正 | 須藤邦男 | 中矢寿子 | 五間くみ子 | 三田部恒明 | 永田勝彦 | 高田博之 | 加藤温子 | 清水修 | 清水睦 | 田島信吉 | 田嶋均 |   |
| 1 深谷グリーンパーク           | ○   | ○    | ○    | ○     | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○   | ○ |
| 2 深丘園                 | ○   | ○    | ○    | ○     | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○   | ○ |
| 3 深谷市民文化会館ほか          | ○   | ○    | ○    | ○     | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○   | ○ |
| 4 市総合体育館ビッグタートルほか     | ○   | ○    | ○    | ○     | ○   | ○   | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○    | ○   | ○   | ○    | ○   | ○ |

※会派名は、深谷は深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。 ※議長は同政のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対)

「議案あり」指定管理者について...地方公共団体が、公の施設の管理を行わせるために、期間を定めて指定する団体のこと。...

1 補正予算

債務負担行為

債務負担行為とは将来の負担を約束する行為であるが、指定管理者の指定にともなって5年先まで債務負担行為を設定してしまっているのか。毎年見直しができるように委託料を別途決めて、協定書に基づく治体も多いと聞かす。

職員人件費が約2億円の減額となっている理由は。当初予算より給与・手当・共済費において、減額できることが見通せたことによる。

職員人件費

原郷上野台線整備 原郷上野台線整備事業が増額補正となっている理由は。線路をアンダーで通す工事を予定しているが、浸水対策の設計等を増額した。

原郷上野台線整備

完成はいつ頃なのか。設計業務が完了し、全体の事業費をみて着工時期を検討した。

一般会計補正予算(第5号)

増額補正の理由は。レアアース不足によるエアコン機器5、10%の値上げの影響と、施工方法の変更である。設計業務委託を行っている際、全て電気方式の設置よりも、都市ガス方式の方がコスト的に有利だということが分かった。都市ガス方式では初期投資が高めでもランニングコストと耐用年数を加味すると将来コストが縮減できることから、今回の設置にかかる補正予算は増額となった。

中学校エアコン設置

増額補正の理由は。

合併特例債 当市の合併特例債の起債可能額及びこれまでの起債総額は。起債可能額は約431億円であり、合併後、約150億円を合併特例債での起債で行った。

合併特例債

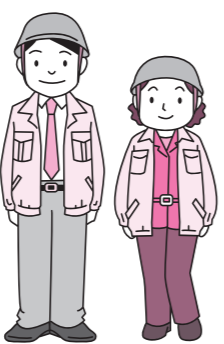
深谷市の経営する下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例

3 下水道事業を公営企業に!

深谷市の経営する下水道事業に、地方公営企業法の全部を適用することに伴い、独立採算になるが、これにより国からの補助金規則は変わるのか? 従来通り変わらない。下水道事業の排水区域はすべて市街化区域なのか? 市街化区域と一部の調整区域である。公営企業法全部適用している県内の市町村は? 川越市と狭山市である。公営企業にした場合の効果は。地方公営企業法では、地方自治体の一部門としての公共性の確保と、企業としての経済性の発揮を求めている。基本的に会計制度は変わらないが、市長部局を離れることにより、①決算に要する時間の短縮。②銀行との直接取引により、迅速な会計処理が可能となる。③効果的な資金運用が図れる。④管理部門の事務処理や会計システムの統合などで、効率的な事業経営が可能となる。等が考えられる。今後、水道と下水道事業両部門が一体に



浄化センター



なった時には、さらに大きな効果が生まれると考える。管理者について聞きたい。新たに管理者を採用するのか。現時点では管理者を置かず、管理者の権限を市長が行うが、公営企業の規模が大きくなってきたので、今後の課題と考えている。

2 国保税

国保税の一部を改正

課税限度額の引き上げにより、見込まれる収入増額は。試算では1552万4千円の見込みである。所得額いくら以上で影響があるのか。夫婦50歳、固定資産なしの世帯を想定した場合、基礎部分の所得額93.5万円、後期高齢者分49.0万円、介護保険支援分91.5万円(控除後の所得額)以上に影響がある。

深谷市は、県内ではどれくらいの位置にあるのか。今回の改正で深谷市は基礎課税額51万円となるが、現在50万円は20市、50万円未満としているのは20市であり、今回50万円とする市もある。今回総額で4万円の引き上げとなった。一般会計からの繰入金が多い中で今後の改正の見込みは。

法律では上限額を定めているだけなので、自治体の判断により違う。本市は一年遅れで国の定めた上限額に合わせている。

深谷市は、県内ではどれくらいの位置にあるのか。

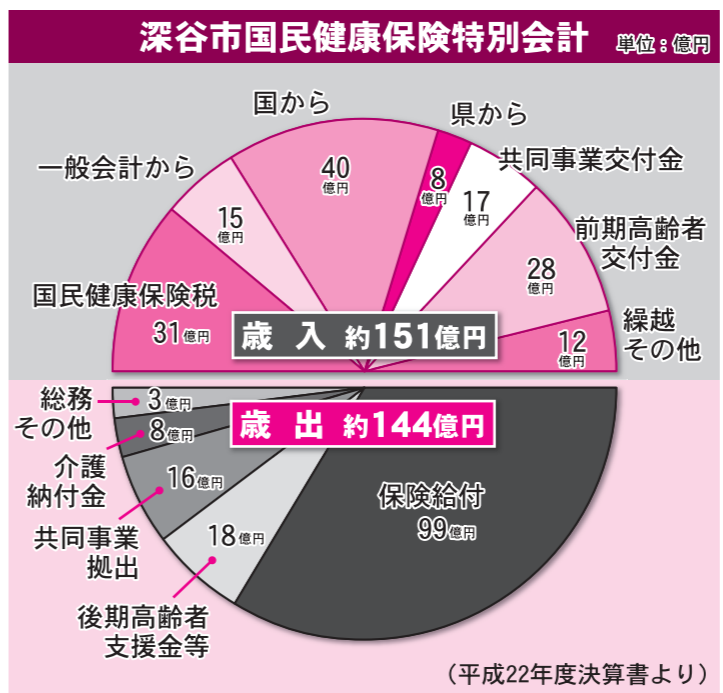
今回の改正で深谷市は基礎課税額51万円となるが、現在50万円は20市、50万円未満としているのは20市であり、今回50万円とする市もある。今回総額で4万円の引き上げとなった。一般会計からの繰入金が多い中で今後の改正の見込みは。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国保財政は厳しい状況にある。国では「協会けんぽ」の上限額93万円という数字を示しており、これを参考に今後の改正を検討していく。また、課題でもある税率等についても皆さんのご意見を聞き対応していきたい。

国保会計の補正

今回の補正を含めると本年度の一般会計からの繰入金金は20億円を超える。当初予算に比べ、実質約1.6億円の増額補正になると思うがその認識でいいのか。そのとおりである。昨年度に比べ繰入金が増加している。これは特別な要因によるのか。また、この傾向は今後も続くのか。医療費が増加する一方で、国保税の税収が見込めないのが現状であり、不足分は一般会計からの繰入金に頼るしかない。今後も続くと考えられる。



4 住民待望の川本保育園ようやく完成

深谷市保育園条例の一部を改正する条例

名称を川本北保育園にするべきではないか。

工事請負承認の際、仮称であるが川本保育園で議会の議決をいただいた経緯があること、合併後に川本地区に新設した保育園であることから「川本保育園」とした。田中保育園と長在家保育園の統合であるが、これまでの両園で160名の定員であったものを今回定員120名とした理由は。設計時の両園の入園児童数が89名であった状況や、平成21年度までの入園状況を勘案した結果、定員割れの状況であり、今後も潜在的な需要として増えるとは考えにくいため120名定員とした。

入園希望者が増えた場合、何人まで定員を増やせるのか。

保育園条例の定員である120名が限度である。保育園は広域的な対応が可能であり、定員を超えた場合は、他の保育園で対応させていたきたい。



反対討論

川本南地区には、川本南保育園があり、今般川本北地区に開園する保育園は、川本北保育園とするのが適切ではないか。ちなみに、川本には小学校も2校あるが、それぞれ北小学校・南小学校という名称になっている。従って「川本保育園」という名称は地域の歴史的経緯に配慮を欠いた名称と言わざるを得ない。

| 議案名   | 審議結果 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
|---|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
|   | 深谷   | 小森 | 柴崎 | 吉田 | 馬場 | 仲田 | 倉上 | 新井 | 松本 | 武井 | 村川 | 清水 | 石川 | 須藤 | 中矢 | 五間 | 三田 | 永田 | 高田 | 加藤 | 加藤 | 清水 | 清水 | 田島 | 田嶋 |   |
| 1 平成23年度深谷市一般会計補正予算(第5号)                          | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ |
| 2 深谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例                          | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ |
| 3 深谷市の経営する下水道事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例 | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ |
| 4 深谷市保育園条例の一部を改正する条例                              | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ |

※会派名は、深谷は深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。 ※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対)

「議会あれこれ」債務負担行為について... 予算は単一年度で完結するのが原則ですが、例外として将来にわたる支払い義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束することです。

# 市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

## 質問項目一覧

(通告順)

- 加藤利江
  - ①福祉の町ふかやはどこへ
  - ②木曾義仲ゆかりの全国連携推進会議
  - ③深谷市の節電対策と堆肥センターの今後
  - ④上柴町東二丁目のインフラ整備
- 清水修
  - ①市営グラウンドの整備
  - ②地域に根差した産業振興
  - ③使用料の見直し
- 高田博之
  - ①産業祭は大成功であった。次回に向けての取り組みは
  - ②台風12号による9月1日の被害について何う
- 馬場茂
  - ①産業祭
  - ②砂ぼこり対策
  - ③企業誘致
- 柴崎重雄
  - ①交通安全対策
  - ②放射線量
  - ③医師不足解消
- 五間くみ子
  - ①高齢者施策について
- 為谷剛
  - ①防災対策
  - ②中央土地区画整理事業
- 三田部恒明
  - ①深谷市政政策体系のデザイン
  - ②深谷市補助金の見直し
- 倉上由朗
  - ①深谷市の生活排水処理事業
  - ②防災対策
- 松本政義
  - ①花園総合支所の窓口業務
  - ②花園総合運動場内の多目的広場の有料化
- 新井清
  - ①第一石産(株)の、深谷市への進入路の道路寄附
- 清水睦
  - ①子ども達を放射能汚染から守るための放射能対策を
  - ②予防接種の拡充を
  - ③子ども医療の拡充を
- 永田勝彦
  - ①瀬山信号機
  - ②『吉野川に石斑魚(ウグイ)をの会』の吉野川草刈り
  - ③商工会合併申し入れ
- 深谷オーキッドファーム
- 石川克正
  - ①安心を担保に！国民健康保険、今後の論点を整理する
  - ②洪沢栄一翁没後80周年事業、事業総括は
- 加藤温子
  - ①市民の声「これでよいのか」を問う
  - ②省エネルギーモデル温室土地・建物貸し付け内容とその対応は
- 武井伸一
  - ①洪沢栄一没後80年記念事業を振り返って
  - ②清水川排水機場
- 村川徳浩
  - ①深谷市産業祭
  - ②深谷市高品質堆肥製造施設
- 中矢寿子
  - ①内水ハザードマップ
  - ②女性の視点からの防災対策
  - ③空き家再生等推進事業(国土交通省)
- 田嶋均
  - ①深谷市の成長戦略
  - ②深谷市の行政サービス

## 植松グラウンド及びその周辺の早急な整備対策を

### A 除草等の対策に努めていきたい

清水 修

**問** 砂利などが散乱し、グラウンドとして使用できない。また、周辺は草木が生い茂り荒れ放題になっている。早急に対策を。

**答** 整備には多額の経費を要するので休止している。今後、除草等の対策に努めていく。土手については、県と協議して対策を講じていきたい。



植松グラウンド

## 住宅リフォーム助成制度の創設を

問 昨年度、小規模修繕登録制度に1

**問** 砂利などが散乱し、グラウンドとして使用できない。また、周辺は草木が生い茂り荒れ放題になっている。早急に対策を。

**答** 整備には多額の経費を要するので休止している。今後、除草等の対策に努めていく。土手については、県と協議して対策を講じていきたい。

## 使用料の見直し及び手続きの簡素化を

**問** 公民館は文化の振興などを目的としており、登録団体は無料にすべきである。また、利用手続きの簡素化を。スポーツ少年団は、体力の向上や健全育成に大きな役割を果たしている。グラウンドの使用は無料に。

**答** 登録団体は半額なのでご理解を。利用申し込みについては、平成24年1月から平日は午後8時まで、土日、祝日は午前8時半から午後5時15分まで手続きができるようにしたい。スポーツ少年団については、低い料金設定になっているのでご理解を。

## 生活保護政策、稼働年齢層への対応は

### A 関係機関と連携し、自立へ向けた支援を行っている

加藤 利江

**問** 生活保護の現状について、ケースワーカーは市の職員でなければならぬのか。また、現在ケースワーカーは何人いるのか。また、ケースワーカーをシルバー人材センターに依頼するか。または公募したらどうか。

**答** 現在、生活保護業務を担当するケースワーカーは12名であり、保護受給中の家庭を訪問し、その世帯に必要な援助や生活指導を行っている。このケースワーカーは社会福祉主事である必要がある。『社会福祉主事は都道府県知事または市町村長の補助機関である職員とする』旨、社会福祉法に規定されている。したがって、ケースワーカーは、まず市職員である必要がある。

**問** 自立の助長に対する深谷市の方策は。また、支給方法は現在のままでよいのか。

**答** 就労支援員、職業訓練支援員及びハローワークと担当ケースワーカーが連携し自立の支援を行っている。また、保護費の支給は口座振り込みにより事故の防止に努めている。



## 今回の産業祭の反省点は何か

### A 会場の分散による連携不足であった

高田 博之

**問** 人出はどうだったか。

**答** 昨年度は14万5千人、今年度は6万6千人であった。

**問** 費用はどのくらいかかったのか。

**答** 昨年度は1318万9千円、今年度は815万円だった。

**問** 今回、特によかったことは。

**答** 経費を削減し、日常の商業空間を生かし、にぎわいのある産業祭が実現できた。



深谷市産業祭

**問** 深谷市の対応は。

**答** 排水機場のポンプの稼働、清水川の越水に伴う土のう積み、雨水ますの清掃、倒木の撤去、情報収集、避難所の開設、土のうの作成等である。

**問** 反省すべきところはなかったか。

**答** 一部、対応の遅れがあった。経費はどのくらいかかったのか。

**答** 係長以下に支払った時間外勤務手当等の90万3208円と、土のう作成代の102万9000円である。

**問** 災害の時の指示命令とは。

**答** 避難を促す方法には「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」である。

**問** 消防団は、どのような時に出動させるのか。

**答** 災害現場からの要請や「市対策本部」「大里郡利根川水防組合」からの要請の時に指示を出す。

**問** 小学校が臨時休校になったか。

**答** 9月1日に小学校1校、9月2日に小学校3校と幼稚園2園が休校となった。通学路の冠水により登下校時の安全確保が困難と判断したためである。

一般質問の記事は質問者本人が執筆したものを掲載しております。

産業祭の開催場所変更の成果は？

昨年より経費を節減し、にぎわいのある産業祭ができた

馬場 茂

問 中心市街地活性化という目的の成果はあったか。

答 旧中山道及び深谷駅周辺に移し、「まちなか」に開催した成果としては昨年より経費を節減し、既存の商店街の方々から「多くの人出があり、売上もあり、ありがたい」等の声があった。

砂ほり対策は進んでいるのか

問 平成22年度の実績で中低木の植栽の長さが計画より短かった理由は。

答 計画では植栽を230メートル予定したが、応募がなかったため、埼玉工業大学のグラウンドにレッドロビン94メートル、金柑30メートル植栽した。

問 地域のひととの座談会の回数と参加人数は？

答 1回で参加者は41名だった。

問 本格的な対策を実施する時期に来ていると思うが、今後の計画は？

答 ①緑肥作物の本格導入の検討。②植栽・防風ネットの補助制度化の検討。③畑かん施設導入の検討等考えている。



埼玉工業大学グラウンドの植栽

企業誘致計画の進捗状況は

問 上原・境地区約20ヘクタールの土地に企業誘致の計画があるが、その進捗状況と今後の予定が聞きたい。

答 昨年度、埼玉県企業局は「概略可能性調査」を実施し、土地利用の検討や事業の採算性などを検証した。現在は、事業着手の適否を判断する「詳細可能性調査」に向けた内部調整が進められている。市も、地元説明会や文化財試掘調査などで協力してきた。

高齢者を孤立化させない体制の充実を

地域住民による見守り活動も有意義であり研究していく

五間くみ子

問 高齢者の身守り体制の構築は重要課題、現状把握を民生委員に頼るだけではいけないのでは。

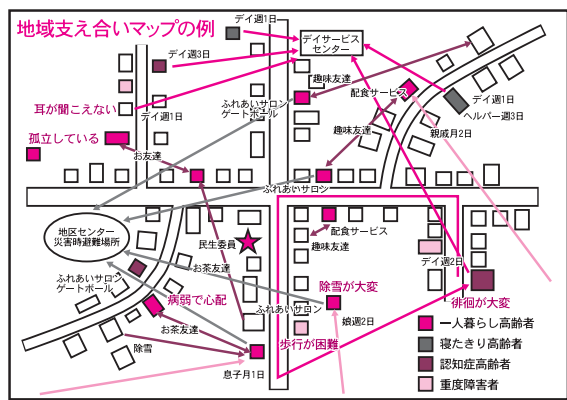
答 自治会・関係機関等と情報交換しながら、実態把握に努めていく。

問 地域で日常的に支え合う仕組みづくりの手法に「地域支え合いマップ」がある。導入の考えは。

答 日常の支援を要する高齢者の身守り活動だけでなく、災害時の安否確認などへの活用も期待できることから、今後、調査研究していく。

問 介護保険制度改正で「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みの強化が求められる。現在も先進地では、地域包括支援センターを活用した高齢者の見守り体制作りが進められている。現状のように広域の体制では、保険者である大里広域市町村組合との連携強化は、ますます必要であると思うが、市の考えは。

答 深谷市の高齢者福祉サービスの充実に向け、今回の介護保険法の改正を踏まえ、今後も保険者である組合と地域包括支援センターとの包括会議、構



地域支え合いマップの例

成市町との担当課長会議等々を開催し、連携強化を図っていく。

問 体制強化を図るためには、現在の包括数や地域割では難しいのでは。

答 地域包括支援センターの数と日常生活圏域については、必要に応じ見直しも必要と考える。また、地域包括の機能強化については、今後、同センターの増設や職員の増員、在宅介護支援センターとの連携を強化することなど、さまざまな選択肢の中で検討していく。

医師不足解消対策の医師育成奨学金貸与の進捗状況は

厳正なる選考を行い奨学金貸与候補者2名を決定した

柴崎 重雄

問 本市は医師不足解消のため医学部受験を目指す生徒に合格時、学費の全額貸与を約束する制度を設けた。現在の進捗状況を聞きたい。

答 昨年6月上旬より広報ふかや、その他に掲載、周知を行い、7月中旬より募集したところ40名の応募があった。その後、第一次、第二次選考を実施し、2名の候補者及び13名の補欠候補者を選考し、10月中旬、本人に通知及び市ホームページでの結果発表をした。

自転車の事故防止対策は

問 震災以後、自転車の利用増加に伴い事故が増加している。また、平成20年の道路交通法改正により、安全利用の促進が急務であるが市の取り組みは。

答 キャンペーン・広報などで啓発を行い、警察と連携し交通安全教室を開催、ルールとマナーの周知徹底を目指したい。

放射線量について

問 原発事故で指定された区域外で局地的に放射線量の高い地点の存在が認め



交通安全教室

深谷市も「ネットワークおぢや」に参加を!!

加入する方向で、調整を進めている

為谷 剛

問 新潟県小千谷市は、中越大地震の経験をよりよく生かす方法の一つとして位置付け、災害も今日は他人事でも「明日は我が身」を身をもって体験された人々の、連帯を構築しようとしたのが「中越大地震ネットワークおぢや」である。現在までに60の行政機関が参加しており、これまでも能登半島地震、新潟県中越沖地震、岩手・宮城内陸地震等の際に、ネットワークの機能を十分に果たしている。深谷市も職員をはじめ、市民の防災意識を高めていくことが大切では。

答 調査の結果、深谷市における防災力の向上に当たり、大変有意義な組織であり、本組織に加入する方向で調整を進めている。

深谷駅通り線の早期整備を

問 中央土地区画整理区域内に計画されている、キンカ堂跡地西側から市役所に向かう「深谷駅通り線」の早期整備の実現は、市の新しい顔となる拠点形成が期待でき、市民生活の利便性をも向上させる重要な整備と考えるが、



深谷駅通り線イメージ図

Q 自治法改正―基本構想策定義務廃止への見解は？

A 自らの責任における行政運営の構築を目指した改正

三田部恒明

基本構想策定の法的根拠がなくなっただけで、条例化で位置付けを！

本市の基本構想自体は変更がなく、現時点での条例化は考えていない。

基本構想と則して制定されている行政計画がある。政策体系全体のデザインにしっかり取り組むべきでは？

本市の基本構想は平成29年度までの計画であり、それまでに政策全体のデザインをどうすべきか研究していく。

議会での議決案件とすべきでは？ 条例化と共に調査・研究していく。

補助金の見直しについての改善点

障害児(者)生活サポート事業については、利用者側から見れば倍以上の利用料負担となり、補助金の見直しとはかけ離れている。再考すべき！

負担の増額であり、利用者ご家族の理解を得られるのは難しいことだが、本事業を今後も続けていくために減額はやむを得ないとの結論である。

社会福祉協議会にて実施の入浴券廃止は無慈悲。市施策にて実施すべき。

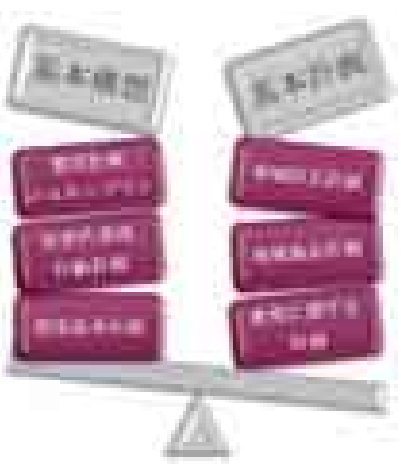
市単独での実施は考えていない。老人福祉センター等の施設で浴室運営しており有効利用していただきたい。

社協には追跡調査の依頼をお願いした。

政策的部分・弱者への扶助費がカットされている。見直しの改善点として、①分類を運営・事業・扶助費等

②救済措置設定③審査判定シート作成及び公表④第3者機関の設置を提案！

裁量のある扶助費的補助金は法令や社会状況を考慮し見直した。提案事項は、今後の見直しの中で参考とする。



Q 花園総合支所にて一部受付事務が変更された理由について

A 要望により現体制の中でできうる業務と考えた結果

松本 政義

花園総合運動場の有料化について

花園総合支所では、死亡届、それに関する届け出が昨年4月1日より5カ月間受理されなかった。9月1日には可能な業務がなぜ、取り扱われなかったのか、その変更された理由は。また、出生・婚姻等、一部戸籍に関する受付がなされていないのはなぜなのか。

各総合支所市民生活課の戸籍事務に関しては、各支所の組織・体制等を考慮し、平成23年4月以降、戸籍に関する各種の届け出事務は本庁市民課へ集約、再編を行った。しかし、4月以降、市民から集約、再編に関し、特に死亡届については支所で届け出ができるようにとの要望があり、現体制の中でできうる業務と考えた結果、葬儀等急を要する死亡届書、火葬許可申請の受付、その許可書の発行、深丘園の利用許可申請の受付、利用許可証の発行についてのみ、各支所において取り扱うことと変更した。市民生活部の業務は本庁市民課へ集約、再編された現行の体制で今後も行っていきたい。

花園総合運動場の多目的広場の有料化後、近隣住民、子供たちへの周知は。また、無料に戻す考えはないか。

市の広報、ホームページへ掲載し周知を図ったが、結果的に説明が十分でなかった。子供たちにもわかるような方法を考えていきたい。市の公共施設を占有して利用する場合に施設の公平性を確保するための有料化である。公園利用のトラブルの解消は近隣住民の意見も参考にして検討したい。



花園総合運動公園

Q 生活排水処理基本計画の見直しはどのようになっているのか

A 財政状況や進捗状況を踏まえ、厳しい状況である

倉上 由朗

公共下水道から合併浄化槽促進区域に見直された区域は、当初計画が間違っていたのか。

平成37年度末を期限とした計画を策定するよう指示があったことにより、下水道事業に期間的制約が生じたことで、事業を実施できる範囲が限定されたことによるものである。5年ごとの見直しの時には、財政状況、社会情勢をかんがみ見直しを行う予定である。

上敷免血沼地区と明戸西部入枝・田中地区は毎年当初基本計画により市長に公共下水道整備の陳情要望を重ねている。今年度要望した際、埼玉県に確認に赴く、その時は地元も市長も一緒に行くこと協議したが、その後どうなっているのか。

県下水道担当では、利根川流域別下水道整備総合計画の見直しに着手したが、互いの整合を図る必要があるため、市の下水道計画における新たな区域の拡大は行うことができない状況であった。また、当該地区の計画への位置づけについて再確認を行ったところ、市の計画を取り入れた県の計画は既に

確定しているため変更不可能である。

合併浄化槽の設置補助について

補助金を出さなくても合併浄化槽は普及するという考えが見直しの背景につながったのであれば、問題ではないか。

補助制度の目的である公共用水域の水質汚濁防止を図るために、限られた財源をどう配分するかを検討し見直した。



合併処理浄化槽

Q 第一石産運輸(株)の深谷市への進入路の道路寄附について

A 地域住民の同意と地元農業委員の同意が必要である

新井 清

この道路、花支3-301は、平成17年第一石産運輸(株)が産業廃棄物処理業と処分場の許可申請を、埼玉県と旧花園町へ出した時、進入路が狭いので幅員が9メートルになるよう農地を買収した部分の土地である。当時町も産廃をするなら道路として許可しなかった土地である。現在も農地のまま仮登記である。その時地元住民は有史以来の出来事で猛反対となり、第一石産も白紙撤回と、今後事を起こす時は、地元住民と相談して始めると約束して決着したわけである。第一石産と隣接している黒田・荒川両地区の住民の安全を守り、道路寄附に反対する立場から質問するが、寄附の協議はいつころで、何人で来たのか。

平成23年6月13日に2名が来庁した。その時の第二石産側の寄附内容は。市道花支3-301拡幅部分を改良して、寄附することが可能であれば寄附したいとのことであった。その時、深谷市の対応は。寄附の受け入れについて過去の経緯を調査した結果、地元自治会や地元農業委員の同意が必要と判断したことから、同意を得られた場合、寄附の手続きを進める旨の説明をした。また、道路改良工事については、用地手続き完了後、道路法第24条の規定に基づく申請をいただき、承認後、実施していただきたいと説明した。



市道花支3-301号線

Q ことも達を放射能汚染から守るための対策を

A ホットスポットの測定除染を進める。学校給食の食材を検査する

清水 睦

問 ことも達を放射能汚染から守るためホットスポットの計測と除染を1日も早く実行すべきではないか。  
答 国の基準より厳しい値で保育園、学童保育室、幼稚園、小中学校、公園から測定・除染を順次実施している。これまでも15施設35カ所除染している。

問 学校給食の食材の測定を行うべきではないか。  
答 平成24年1月から順番に検査していく。  
問 小児のヒブ、肺炎球菌の接種率が10%台と低くなっているが理由は。  
答 接種後の死亡例報道が影響していると思われる。  
問 こともインフルエンザと高齢者の肺炎球菌に補助を行えないか。  
答 任意接種であるということと財政難により現時点では行う予定はない。

予防接種の拡充を

問 任意接種であるということと財政難により現時点では行う予定はない。  
答 慎重に研究を進めていく。

「ことも医療費の中学生までの通院無料化を

問 昨年9月議会で中学生までの通院医療費無料化が採択された。どうしても拡充が必要だと思いがどうなのか。  
答 慎重に研究を進めていく。



除染作業



Q 安心を担保に！国民健康保険への取り組みは

A 厳しい国保財政状況を議会や市民へ説明していく

石川 克正

問 現状分析の中から、保険給付の傾向と今後の見込みは。  
答 毎年約4億6千万円、率にして約5%増加しており、今後もその傾向が続くと思われる。

問 少子高齢化のスピードとそのインパクトは我々の想像以上のものがあり、議会も責任と覚悟を持ち合わせなければならぬ。主たる議論の場は「国保運営協議会」であるが、議会や市民との対話もスケジュール化するべきでは。  
答 国保の現状を知っていたら、議論していくべきところは議論をし見定めていくことが重要である。議会からの意見も聞きながら課題に向けて取り組んでいく。

問 被保険者の負担割合について、合併からこのまでの取り組みは。  
答 合併時に不均衡であった課税を均一化し、併せて税率の改正を行った。  
問 県内各市の国保特別会計の動向は。  
答 県内の大半の市が当市と同様、国保会計の支出額が増加傾向にある。

問 国保の現状を知っていたら、議論していくべきところは議論をし見定めていくことが重要である。議会からの意見も聞きながら課題に向けて取り組んでいく。

市民の声 「たけなご」

問 補助金見直しで「団体等の維持、存続のための運営費補助はしない」と廃止。一方、観光協会運営費補助は給料・賃金・福利厚生・各種税金等、880万円を支出。事業費補助では謝礼的支出もある。運営費とは何か。  
答 産業・観光振興に寄与、事業を実施するための人件費で事業補助である。

問 公民館等施設使用料徴収に改善を。  
答 平日は午後8時。土、日は午後5時15分まで申請、使用料納入受付する。

高校生以下の使用料徴収は廃止を。

問 廃止は考えていないが、空きグラウンド等の個人利用環境は図りたい。  
答 廃止は考えていないが、空きグラウンド等の個人利用環境は図りたい。

Q 深谷市瀬山正福寺信号機は改善が喫緊の急務

A 粘り強く働きかけていく

永田 勝彦

問 瀬山正福寺の交差点は、死亡事故6件、負傷・物損事故が絶えない。車両信号機の早期設置を求める。  
答 危険。所掌の公安委員会、所轄の寄居警察署へ粘り強く要望を行う。

事務所は知事の方針とそこをきたし双方向である。  
問 深谷市は環境美化に努めている。引き続きご協力を賜りたい。  
問 岡部商工会が合併申し込みを行ったが  
答 1市1商工会の考えのもと、4商工会は合併を討議。しかし岡部商工会は一方的に「信頼関係が損なわれた」により弁明もなくあえなく離脱。今回の合併申し込みは会長ならびに理事諸氏、岡部商工会員の合併を遂げたいという総意を酌み不可逆か。  
問 市は大局に立ち成すことを願う。  
答 投資総額5億円超の施設、年次経費も多額、13年間貸し付け、平成22年までの未納額およそ1億円。深谷市を愚弄している。即刻返還させるべし。使用料金納付の公平性市民感情を考慮、しっかり担うこと。議員諸氏は市の方針を重視。存分な支援指示の覚悟。  
問 使用料未納分納付を優先し、時効の中断や連帯保証の措置を講ずる。



瀬山正福寺信号機

深谷市一級河川吉野川の草刈り作業

問 吉野川石斑魚をの会、近隣住民、足かけ9力年の労苦に上田清司知事より感謝状をいただく。しかし本年以降業者あて発注とのこと。熊谷県土整備

問 管理棟の浄化槽・余熱利用の配管修繕で660万円。毎年60万円見込む。  
問 耐用年数と補助金返還の関係は。  
答 耐用年数は15年、12年経過。国庫補助返還は5700万円と試算。ただし販売拠点のグリーンパークと一体的。生産拠点の温室だけ返還はできない。  
問 蘭でなくてはダメなのか。  
答 蘭生産施設で建設だが転用は可能。

Q 深谷オーキッドファームへの土地・建物貸し付け対応

A 一定条件・経営改善計画の上、慎重に協議・再契約に

加藤 温子

問 平成11年、土地3373坪と建物は温室・管理棟・資材庫・工作物(17種類で10式58台2基2張)・備品(22種類135品)を貸し付け、22年度末未納額・違約金合計9468万円。23年までの徴収予定額は1億4602万円。23年度末で清算の上、今後を検討すべきと思うが、市の方針は。  
答 未納金納付を第一に考え、法人と交渉。内部で詰めながら再契約したい。

問 管理棟の浄化槽・余熱利用の配管修繕で660万円。毎年60万円見込む。  
問 耐用年数と補助金返還の関係は。  
答 耐用年数は15年、12年経過。国庫補助返還は5700万円と試算。ただし販売拠点のグリーンパークと一体的。生産拠点の温室だけ返還はできない。  
問 蘭でなくてはダメなのか。  
答 蘭生産施設で建設だが転用は可能。

問 未納金納付を第一に考え、法人と交渉。内部で詰めながら再契約したい。今までの修繕費と今後の予定は。

問 補助金見直しで「団体等の維持、存続のための運営費補助はしない」と廃止。一方、観光協会運営費補助は給料・賃金・福利厚生・各種税金等、880万円を支出。事業費補助では謝礼的支出もある。運営費とは何か。  
答 産業・観光振興に寄与、事業を実施するための人件費で事業補助である。

市民の声 「たけなご」

問 補助金見直しで「団体等の維持、存続のための運営費補助はしない」と廃止。一方、観光協会運営費補助は給料・賃金・福利厚生・各種税金等、880万円を支出。事業費補助では謝礼的支出もある。運営費とは何か。  
答 産業・観光振興に寄与、事業を実施するための人件費で事業補助である。

問 公民館等施設使用料徴収に改善を。  
答 平日は午後8時。土、日は午後5時15分まで申請、使用料納入受付する。

「議会だより」はホームページでも見られます。市のホームページを開き、「深谷市議会」、「市議会だより」(PDF版)の順にクリックしてください。創刊号から今号までご覧いただけます。

Q 清水川排水ポンプの能力について

A 県に要望を出しており、県も前向きに検討している

武井 伸一

横瀬川の改修工事が完成が5年後の予定だが、完成すると大雨時雨量が一気に下流に流れ込む旧豊里地区には3カ所の排水機場があるが、東部の排水能力は排水面積500ヘクタールに対し毎秒15立方メートルである。七軒堀の排水能力は排水面積200ヘクタールに対し毎秒8立方メートルである。清水川排水能力は排水面積600ヘクタールに対して毎秒4立方メートルである。明らかに能力不足である。一刻



清水川排水機場

も早い増設が必要だが市の考えは。清水川は一級河川であり県の管理なので、県に要望を出している。県でも前向きに検討している。

Q 洪沢栄一没後80年記念事業について

青淵まつり協議会では地元の方々と協力し栄一翁のPRと顕彰、地域振興のために、今後も青淵まつりを行うことになったが市の協力は不可欠である。市の考えを聞きたい。

青淵まつり協議会等を中心に関心と地域内での活性化につながる事業と考えている。引き続き協力していきたい。

Q 栄一翁顕彰事業会について

栄一翁の忠恕の心、論語の精神、栄一翁が大きく寄与した経済・福祉・産業を広くアピールできる会をつくりたいとの声があるが、市の考えは。

市でも栄一翁の顕彰事業に取り組んでいるところであり、団体との顕彰について検討していきたい。

Q 一部の畜産農家しか利用できないのは不公平ではないか

A 建設当初の規模決定の結果一部の方の利用となっている

村川 徳浩

市民産業委員会で視察した東京都亀岡市では、市が管理する堆肥センターをメンテナンスに多額の費用がかかる攪拌機を使ったものから、シヨベルローダーと堆肥舎を使った方式に切り替えた。深谷市も毎年多額の赤字を出している現在の方式からこの方式に切り替えるべきではないのか。

施設の撤去・処分が1億円程度。重機や機械類の導入をするに費用がかかるため、変更は考えていない。糞尿処理は大きな負担で、それが



堆肥センター

理由で廃業した畜産農家がいるのに、一部の畜産農家しか利用できない施設に市が毎年公費を使い続けているのは大きな問題だと考えるが。市としても大きな課題だと考えているので、抜本的に見直すべく検討委員会の立ち上げ事務を進めている。

Q 他市町村の産業祭と差別化を図るべき

テーマにあげていた洪沢栄一翁の精神が産業祭でどのような形で表現されていたのか。

洪沢栄一の訓言を記したパネル配置、栄一翁が設立にかかわった企業、洪沢栄一賞受賞企業等による企業大見本市の開催、産学官連携事業「ゆめ☆たまご」による80年後の世の中がどうあるべきか『2011年のRe青淵』というテーマを掲げての提案等があった。

Q 洪沢栄一の精神は、今の時代に必要な。他の産業祭と差別化を図るためにも積極的に活用すべきではないか。

栄一翁の精神が芽吹き始めたので、今後も鋭意取り組んでいく。

Q 再度問う！旧3町総合支所縮小

A 市民に納得してもらおう努力をしていきたい

田嶋 均

合併時に策定された新市建設計画では「住民の利便性を損なわないために総合支所を置く」とあるが、そもそも総合支所の定義は何なのか。

自治法上では明文の定義はないが、行政実例では事務の全般を地域的に掌する事務所とされている。合併時は7課と教育委員会の体制だったが、職員定員適正化計画や行財政改革推進プランの実施に伴い、現在の体制になった。

市民も自治体の行政運営が厳しい事は認識している。今後、財政規律を守るため行政運営上の変更があった場合でも、市民の良識を信じ説明責任を果たしてもらいたい。これまで、市民に納得してもらおう努力をしてきたのか。

要なのかをゼロベースで見直すべく時に来ていと思う。また、今後も単調増加が見込まれる扶助費等をどう補っていくのか。行政サービスの範囲はその社会状況や行政ニーズにより決まっていく。今後も定期的に補助金を見直していく。税収増が見込めない一方、扶助費が大幅に増加する厳しい財政状況から、より一層の事業の見直しが迫られているという認識である。

へんかや市議会をたよりは、点字版とテープ・CD版も発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会(0573-65663)へご連絡ください。

Q 空き家再生等推進事業について

地域活性化や防災性の向上のために空き家・空き建築物などの対策が急務と考える。「空き家再生等推進事業」は、全国において利用が可能となった。積極的に活用してはどうか？

大変に有効な補助金と考えるが、所有者の同意が必要であることや公共

的・公益的な利用に対する補助金であるため活用は難しい面もあると考える。

Q 内水ハザードマップ作成は？

国土交通省が発表した、早期作成の必要な市区町村に深谷市が含まれていた。作成への進捗状況を聞きたい。深谷市の下水道整備状況を見て、今はまだ作成の必要はないと考えている。

中矢 寿子

Q 女性の視点からの防災対策について聞きたい！

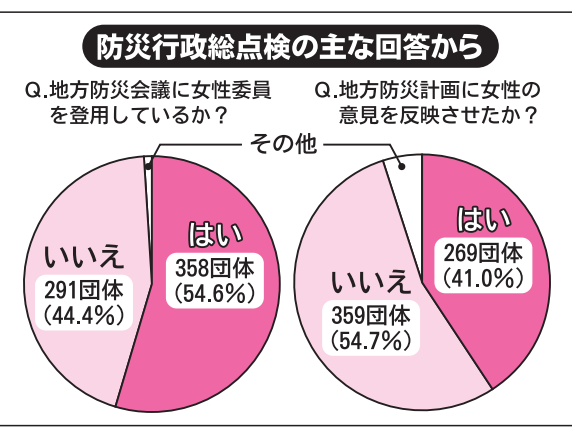
A 来年度に改定される地域防災計画に生かしていきたい

女性の意見が防災計画に反映できるように、防災会議へ女性委員の積極的登用を考えるべきと思うが？

現在、防災会議の委員48名のうち女性委員は1名。平成24年の任期満了時を目標に、女性委員の構成比率3割を目指していきたい。

避難所の女性職員の配置や、備蓄品について聞きたい。避難所の運営については、緊急時の組織で男女問わずに対応していく。備蓄品は、財政事情や賞味期限等の事情から、必要最小限の運用であるが、災害時の応援協定による物資の調達や他の自治体との応援体制の中で、必要品の調達に努めたい。

防災行政総点検の主な回答から



公明党女性防災会議が全国の地方公共団体に行った調査より

Q 補助金等の見直しについて



岡部総合支所

補助金のカットや使用料の見直しについては、各々の補助金は本当に必



# 深谷市議会 「議会改革」 議会の責任、より重大に!

地方自治法の一部を改正する法律が昨年5月公布され、議会に関する事項として

1. 議員定数の上限数の制限の廃止に関する事項  
(人口段階別の上限数制限が廃止となり定数制限について各議会で自ら決定する)
2. 議決事件の範囲の拡大に関する事項  
(法定受託事務に係る事件についても、条例で議会の議決事件として定めることができる)
3. 行政機関等の共同設置に関する事項  
(大学や弁護士等の専門的知見を持つ人材を複数の議会と共同で置くことができる)

等の改革が断行されました。従って、議員の定数や議会の議決案件についても、各地方自治体自らの責任において決定することができるようになり、議会の責任がますます重要となりました。地方分権時代にふさわしい議会への挑戦として、議会改革に真剣に取り組んでまいります。

## 「議会改革」現在、審議中の論点

●議決案件の拡大  
二元代表制における議会として、各種審議会から議員参加をとりやめた経緯から、議決案件拡大を図るべく議論を継続している。昨年5月改正の地方自治法による『市町村の基本構想に関する規定を削除する』ことを受け、今までの議決案件であった基本構想自体の策定義務付けが廃止となった。現行の深谷市総合振興計画そのものの法的根拠がなくなっており、基本構想および基本計画について、深谷市議会として議決案件とすべき方向で議論をしている。

●予算決算常任委員会について  
決算は現在特別委員会を設置し事務事業評価表をも審議の対象とする改革を図った。さて、最重要案件である予算の審査をどう改善すれば、より議論を深めることが出来るのか。決算・予算との連動性、分割付託の問題の解消、全員参加型を論点として、現在、予算決算常任委員会を設置し、補正予算審査も含め、通年として審査出来る体制づくりが望ましいのではないかとの意見提案をベースに議論している。



## 議案に対する賛否の公開

### 第2次答申

議会改革委員会にて議論がまとまり、平成23年11月24日議長に対し、第2次答申を提出しました。  
これまでは、各議員の議案の賛否については非公開でした。議決に対し責任を持つという観点から、市議会だよりや議会ホームページで公表するなど、情報公開を積極的に行います。

## お知らせ

今村三治議員より、平成23年12月1日付け、議長あてに議員辞職願が提出され、議会では12月2日の本会議で審議し、辞職を許可することに決まりました。これにより、現在議員は25名となりました。

## 人事案件

●埼玉県都市競艇議会議員に  
田島 信吉

埼玉県都市競艇組合議会議員の任期が平成23年12月31日をもって満了となったため、選挙の結果、田島信吉氏が同議員に当選しました。

## 人権擁護委員に

吉田 文一  
柴崎 幸子  
北村美代子氏、吉田文一氏の任期が平成24年3月31日に満了となるため、引き続き吉田文一氏と、新たに柴崎幸子氏を推薦することに異議ない旨回答しました。

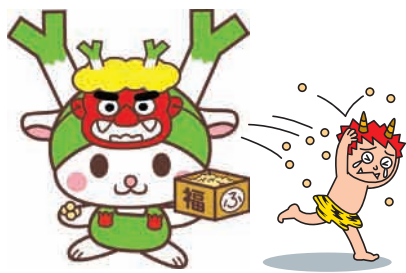
## 請願の審査結果

- 請願第4号 (不採択)  
「非核三原則」の法制制について国への意見書提出を求める請願書  
蔵市中央1丁目27-19  
埼玉県原爆被害者協議会 会長 田中 照巳
- 請願第5号 (不採択)  
国民への負担増を新たに強い「社会保障・税一体改革案」に反対し、社会保障の充実・改善を求める請願  
消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める請願  
請願第7号 (不採択)  
無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3・3万円の支給を求める請願  
請願第8号 (継続審査)  
年金受給資格期間10年への短縮を求める請願  
請願第9号 (不採択)  
0・4%の年金引き下げを元に戻すとともに、物価指数による年金引き下げを行わないことを求める請願  
請願第5号〜9号の提出者  
深谷市常盤町75-4  
全日本年金者組合埼玉本部 深谷支部長 中島 照久

## 12月定例会 議案に対する各議員の賛否

| 議案名  | 会派名(※) |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 審議結果 |    |    |    |    |    |    |    |      |
|--|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|------|
|  | 深谷     | 小森 | 柴崎 | 吉田 | 仲馬 | 倉上 | 新井 | 松本 | 武井 | 村川 | 清水 | 石川 | 須藤 | 中矢 | 五間 |      | 三田 | 高田 | 加藤 | 清水 | 清水 | 田島 | 田嶋 |      |
| 深谷市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例            | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷市一般廃棄物処理施設等の設置等に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続きに関する条例 | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷都市計画事業武川中央土地区画整理事業の換地処分に伴う関係条例の整備に関する条例    | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷市消防団条例の一部を改正する条例                           | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 彩の国さいたまづくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について           | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について           | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 町の区域を新たに画することについて                            | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 指定管理者の指定について                                 | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷市立たんぼぼ作業所                                  | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷市総合健診センター                                  | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 第一・第二岡部学童保育室、本郷学童保育室                         | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 第一・第二岡部西学童保育室                                | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 花園就業改善センター                                   | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 深谷市産業会館                                      | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 岡部ふるさと物産センター                                 | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 花園地域物産館アルエット                                 | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 川本サングリーンパーク                                  | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)                          | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)                        | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)                     | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 下水道会計補正予算(第1号)                               | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 水道会計補正予算(第1号)                                | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 可決   |
| 請願第4号  | ×      | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×    | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択  |
| 請願第5号  | ×      | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×    | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択  |
| 請願第6号  | ×      | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×    | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択  |
| 請願第7号  | ×      | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×    | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択  |
| 請願第8号  | ○      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 継続審査 |
| 請願第9号  | ×      | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×    | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | 不採択  |

※会派名は、深谷は深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。※議長は同数のみ採決に参加します。(○は賛成、×は反対)



### 3月定例会の日程のお知らせ

3月1日 ▶ 26日

平成24年3月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

|          |          |
|----------|----------|
| 3月 1日(水) | 開会・議案説明  |
| 2日(木)    | 議案説明     |
| 6日(火)    | 議案質疑     |
| 7日(水)    | 〃        |
| 8日(木)    | 総務委員会    |
| 9日(金)    | 市民産業委員会  |
| 12日(月)   | 福祉文教委員会  |
| 13日(火)   | 環境都市委員会  |
| 15日(木)   | 一般質問     |
| 19日(月)   | 〃        |
| 21日(水)   | 〃        |
| 26日(月)   | 討論・採決・閉会 |

※日程は変更になる場合があります。詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。

TEL 048(574)6662  
FAX 048(574)6673

# ボランティアさん紹介

ここでは市内で活動されているボランティアさんを紹介しています。第2回は「深谷点訳ボランティアの会」です。

## 「深谷点訳ボランティアの会」のみなさん



### 深谷点訳ボランティアの会

代表 高木みさ子

私たちの会は昭和50年に発足し、現在、会員21名で活動しています。広報・市議会だより・社協だよりやJR高崎線時刻表等を点訳しています。また、個人依頼として、書籍のほか、生活に密着した家電製品の取扱説明書等も点訳しています。



私たちの活動に参加してみませんか?

## 議会インターネット配信

議会中の生中継・録画配信



障害者疑似体験

ペットボトルボウリング

【表紙の写真】八基小学校では、青淵公園のごみ拾いを「青淵公園をキレイにする会」の方と行っています。表紙の写真は寒風の中、ごみ拾いを終えた皆さんです。また、左の写真は昨年11月に開催された「くすのき祭り」の様子です。

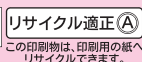
## 編集委員会

|        |        |
|--------|--------|
| 委員長    | 石川 克正  |
| 副委員長   | 五間 くみ子 |
| 委員     | 加藤 温子  |
| 清水 修子  |        |
| 高田 之   |        |
| 田嶋 均   |        |
| 為谷 剛   |        |
| 中矢 寿   |        |
| 三田部 恒明 |        |
| 村川 浩   |        |

新しい年が始まりました。「たつ年」のたつは漢字では辰とも竜(龍)とも書きます。辰(竜)は12支の中で、唯一実在しない架空の動物。辰は旧暦の3月の異称といわれ、あらゆる草木が生じ伸長する。つまり、辰は「陽気が発動する」ことを表します。困難を乗り越える昇竜、飛竜の年―皆様にとりまして「昇り龍」の年になりますよう。私どもは「たつ年」は、いやまして皆様の「お役にたつ年」にしたいと決意しています。

三田部恒明

## 編集後記



この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。